



周南公立大学

SHUNAN UNIVERSITY

〒745-8566

山口県周南市学園台 843-4-2

TEL 0834-28-0411 (代)

FAX 0834-28-8790

プレスリリース

2025年6月16日発信

報道関係 各位

「介護×テクノロジー」が生む共生社会

周南公立大学 河村拓実助教の研究成果が2025大阪・関西万博に出展されます！

周南公立大学 情報科学部 情報科学科の河村 拓実助教（国立障害者リハビリテーションセンター研究所 研究協力者）が開発する「遠隔就労支援ロボット」が、2025年6月21日（土）～29日（日）の期間、2025大阪・関西万博のEXPOメッセ「WASSE」にて、展示されます。

本件に関する取材・掲載等のお問い合わせは、下記までご連絡ください。

【展示のポイント】

- 介護を受けた経験のある障害者が“支援する側”になる、遠隔就労支援ロボット
介護を受けた経験を活かし、遠隔操作で介護現場を支援。誰もが扱いやすい操作技術を活用し、「支援される側」から「する側」へと立場を転換する、新たな就労のかたちを提案します。
- 完全自動ではない、“人の個性”を活かしたパートナーロボット
超多忙な介護士の手を煩わせる“ちょっとした作業”をさり気なくサポート。
AIでは難しい、障害当事者ならではの「気づき」や「共感」の視点をロボットに取り込む、先進的試みです。
- “支え合いの力”で人手不足に立ち向かう、メンターロボット
高齢化・人手不足が深刻な日本の介護現場で、経験の浅い介護士や、介護を受ける方のよき相談相手に。ロボットを介して互いに支えあう、未来の共生社会を描くプロジェクトです。

【出展概要】

展示期間：2025年6月21日（土）～6月29日（日）

展示会場：EXPOメッセ「[WASSE](#)」（2025大阪・関西万博 会場内）

詳細リンク：[国立障害者リハビリテーションセンター EXPO 特設ページ](#)

[Japan Health OnlineEXP02025 テーマウィーク「健康とウェルビーイング」
HEALTH DESIGN](#)



遠隔就労支援ロボット

＜本件に関するお問い合わせ＞

公立大学法人周南公立大学 情報科学部 情報科学科 助教 河村 拓実

TEL：0834-34-5604 E-mail：kawamura_t24@shunan-u.ac.jp